

【8つのビジョンと基盤整備】

④ 誰もが活躍できる生涯現役・共生京都の実現

【主なポイント】

- ▶ 一人ひとりの尊厳と人権が尊重され、それぞれの幸福を最大限に追求することができる社会をめざし、男性も女性も誰もが活躍できるダイバーシティの高い社会の実現をめざします。
- ▶ 府民のキャリア形成を支援し、いつまでも社会参加できる、人生100年時代に対応した働き方へのシフト、人づくりを促進する、生涯現役の理念の実現をめざします。

【重点分野】

■ 男性も女性も誰もが希望に応じた生き方・働き方を選択でき、活躍できる社会づくり

(主要な方策)

- ・ワーク・ライフ・バランスを進めることにより、育児や介護と両立できる働き方が可能な地域を創出しながら、その魅力を市町村と連携して発信
- ・人権教育・啓発の推進、相談体制の充実等を図ることで、多様性が認められる共生社会を構築
- ・人生の多様化に対応し、ライフステージに応じた施策展開の見直しを進め、人生100年時代にふさわしい男女共同参画施策を推進
- ・「女性活躍応援塾」開講による、地域で活動する団体・個人の発掘・育成、活動情報の一元発信を行い、地域で活躍する女性を総合的に支援
- ・「京都ウィメンズベース」、「マザーズジョブカフェ」、「京都府男女共同参画センター（らら京都）」、「京都府生涯現役クリエイティブセンター」が連携した、女性のキャリア形成等への支援

■ 困難を抱える若者や、障害者、高齢者、留学生等の外国人が、社会のあらゆる場面で主体的に参画できる環境づくり

(主要な方策)

- ・困難な問題を抱える若者・就職氷河期世代の方を支援する、誰ひとり取り残さない地域共生社会づくりの推進
- ・「障害者芸術の聖地・京都」をめざして、障害者のアート作品の様々な機会を活用した展示・販売・商品化などを推進
- ・障害のある人もない人も一緒に挑戦しあう、楽しむ大会・イベント等の機会創出による様々な交流の促進
- ・「シニアボランティアバンク（仮称）」開設による、高齢者の地域での学び、地域活動の担い手としての活躍の支援
- ・「留学生創業支援センター（仮称）」を創設し、京都ジョブパークや留学生スタディ京都ネットワークとの連携のもと、京都に集まる留学生が京都に残って活躍できるよう支援
- ・日本語教育の機会の増加や内容の充実、災害時支援体制の整備等による、外国人が地域で住み

やすい多文化共生のまちづくりの推進

■ 働き方の多様化やライフスタイルの変化を踏まえた、誰もがいきいきと働ける環境づくり

(主要な方策)

- ・ 京都府生涯現役クリエイティブセンターにおけるリカレント教育の取組等を通じて、人材育成の推進、スキルアップ等による業種・職種を超えた人材移動の促進を図る、人への公共投資の推進
- ・ 多様な人材や柔軟な働き方を求める企業と働く人々のニーズを的確に捉え、一元的に把握し、人材育成から労働移動を含む就業までをシームレスに支援する「京都産業人材開発・育成センター（仮称）」の設置
- ・ 京都ジョブパークの機能強化による、非正規雇用女性等や就職氷河期世代をはじめとする、働きづらさを感じている方へのアウトリーチ型就業支援メニューの提供
- ・ オンラインやメタバース等の技術を活用した、時間や場所を問わない学び直しの機会を提供する、「京都版ミネルバ大学」の開設
- ・ 定年退職者や子育てを終えた層など多様な人材を、介護・福祉の担い手として介護分野での就労につなぐ支援を展開

【到達目標】

- ・ 「仕事をはじめ社会的な生活を営む上で、自分の持っている才能や知識、技量などが十分に発揮できていると思う人の割合」を70.0%に上昇させる
(京都府民の意識調査（京都府）：56.0%（2021年度）)
- ・ 「京都府生涯現役クリエイティブセンター等での就業（失業なき労働移動）支援件数」について、毎年度3,300件の実施をめざし、2026年度に累計13,200件とする
- ・ 「今の社会は、性別によってやりたいことが制限されていると思わない人の割合」を70.0%に上昇させる
(京都府民の意識調査（京都府）：45.1%（2021年度）)